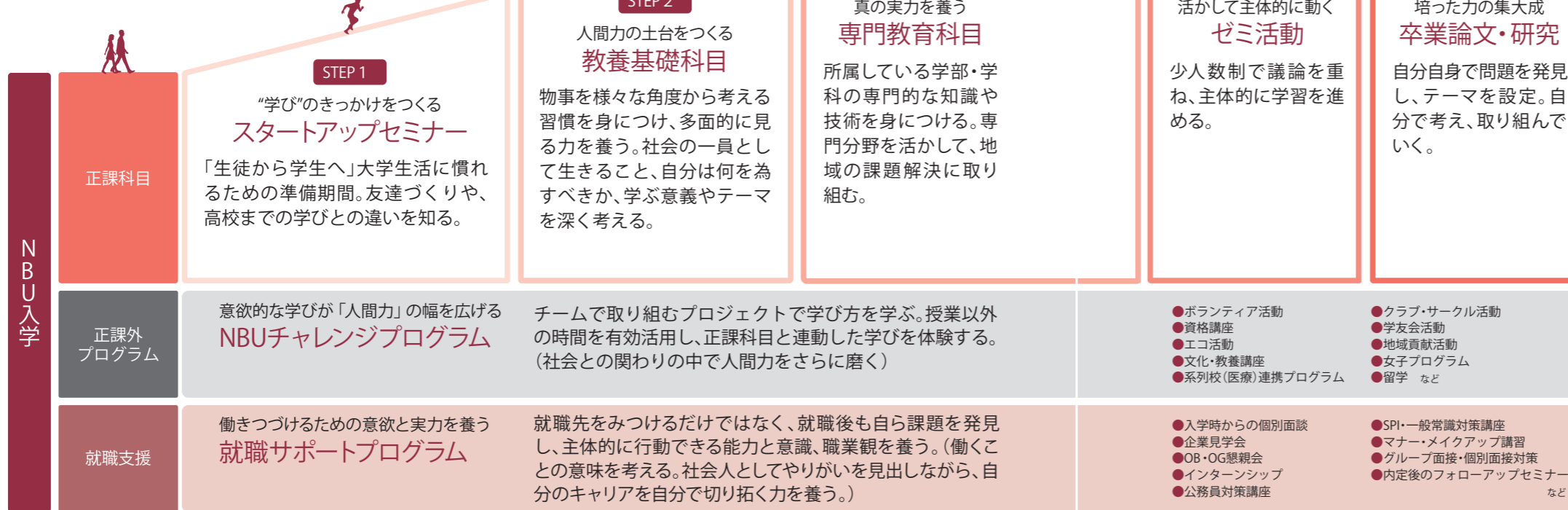


# NBUの学修システム

4年間を通したプログラムで人間力を育成しています。  
NBUの人間力とは、自立した一人の人間として力強く生きていくための「こころの力」「職業能力」「社会人基礎力」「専門能力」の総合力。  
学生一人ひとりが自分らしい生き方を考えられるように、全教職員でサポートします。

〔人間力育成のイメージ図〕



## NBUの4年間で身につける力

社会が求める4つの力が結集した

# 〔人間力〕

### こころの力

「自然への畏敬」  
「自分らしい生き方を考える力」  
「健康的な生活」  
「相手を思いやる力」  
など

### 社会人基礎力

「前に踏み出す力」  
「考え抜く力」  
「チームで働く力」

### 職業能力

「職業意識」  
「実践力」  
「情報スキル」  
など

### 専門能力

各学科の専門教育科目で身につく力  
など

## 実社会で「人間力」を発揮する

社会の一員としての自覚や誇り、そして社会の発展に貢献しようとする気構えを持って、NBUで培った「人間力」を発揮。柔軟かつスピーディに対応できる人材として、めまぐるしく変化する社会や産業界の現場で活躍します。

〔人間力育成プログラムのポイント〕

### 学びのフィールド

#### “大分”をキャンパスに人間力を育む

NBUのある大分は、豊かな自然環境や地域文化に恵まれており、さらに第1次産業から第3次産業まで、幅広い産業を身近に感じることができます。このような環境を学びのフィールドとして、様々なプログラムに取り組み、人間力を育んでいきます。

### 「人間力」を育てる教育手法

#### 「学びの主体性」を引き出すアクティブ・ラーニング

「人間力の育成」で最も重要なことは学生が主体的に学ぼうとする姿勢です。NBUでは、様々な施設に専門スタッフを配置し、いつでも学べる体制をつくっています。さらに、「アクティブ・ラーニング」という教育手法を取り入れ、スタッフと学生が相互にコミュニケーションを図る双方向型学習により、学生の意欲を引きだします。

#### サービ斯拉ーニング

専門性を有しない1・2年生が地域貢献型プロジェクトなどにチームで取り組みます。これらの活動を通じて、実践力を養うとともに、学生の学びの主体性を引き出していきます。

#### プロジェクト・ベースド・ラーニング (PBL)

3・4年生に習得する専門能力を活かし、地域や企業が抱える課題の解決に取り組みます。これらの活動を通じて、実践力と課題解決力、専門能力の定着を目指しつつ、学びに対する主体性をさらに引き出していきます。

### キャリア・学修支援体制

#### 学年、学部・学科を問わず活用できる学びの場

#### 人間力育成センター

- 社会が求める「人間力」を育むために学生自身が様々なプロジェクトを企画実行・検証する場を提供します。

#### 進路開発センター

- 就職活動に必要な試験対策・面接指導・履歴書の添削の他、インターシップのための事前指導を行います。

#### 教育推進センター・AL室

- 高校までの基礎学力に自信が持てない、レポートの書き方がわからない等、学び直しのサポートを行っています。

#### 図書館

- 専門書はもちろん多彩なジャンルの本や雑誌、新聞もあります。また、自主学習やグループ学習の場としても活用できます。

### 大学院・研究施設

#### 研究活動を更に深める

#### 大学院

- 航空電子機械工学専攻  
情報工学・環境工学の基礎及び応用研究を推進し、広い視野と高度な専門技術に関する能力を備えた人材育成を行っています。
- 環境情報学専攻  
情報工学・環境工学の基礎及び応用能力を推進し、広い視野と高度な専門技術に関する能力を備える人材育成を行っています。

#### マイクロ流体技術研究所

マイクロ・エコ風車を中心に、生物の機能と工学を融合し、エネルギーなどの社会問題解決に向けて新しい視点で世界レベルの研究、開発に取り組んでいます。